



第34回臨床セミナーのご報告

デジタルデンティストリーを体験する

学術委員 花水 麻美 (30期生)

平成29年2月5日、福岡歯科大学の臨床実習室CAD/CAM実習室で『デジタルデンティストリーの今と未来を体験する』というテーマで、松永臨床教授、有床義歯学の濱中先生、技工士の志先生にご講演頂きましたのでご報告させていただきます。

現在、歯科でもデジタル化が進み、診療においてコンピューターを用いる診療が普及しています。今回は日本最先端のCAD/CAM機器を有する福岡歯科大学で、2種類の口腔内スキャナーで口腔内データを読み込み、CAD/CAMで補綴物が製作されるまでを見学するという実習を交えたセミナーでした。

診療で口腔内スキャナーを用いる時のポイントや、コツ、適応症例なども分かりやすく説明頂きました。口腔内スキャナーでデータを撮ることにより、患者さんへの身体的負担の減少、印象の時間や手間、材料などのコスト削減、変形などによる再製を減らすことができるなど、多くのメリットがある反面、導入にかかる費用が大きいため、導入を迷われている先生もいらっしゃる



冠橋義歯学の佐藤教授にもお越し頂き、今後、歯科でのデジタル化はさらに進歩していくと言われていますので、乗り遅れないよう精進してまいりたいと思います。

した。



同窓生からの手紙

全国からの温かい支援

吉永 修 (4期生)

熊本市で2月19日第6回熊本城マラソンが行われた。1万1698人が参加し、沿道には過去最多の23万人が応援に駆け付け、温かい声援を送ってくれた。またくまモン関連商品は1280億円を売り上げた(前年対比27%増)。日本はなんていい国なんだろうか。

歯科業界でも、同窓生だけでなく歯科医師会を中心にあらゆる従事者が力を合わせて医院の再建に取り組んでいる。自分が被災したにもかかわらず、院内外を片付け、患者に迷惑が掛からないように取組み、日常を取り戻しつつある。しかし、土木建設業者の数が足りず、ようやく解体が終わり今から建物の再建に入るところである。年内いっぱいかかりそうである。その頃には二重債務の返済が始まり経営的視点からまだまだ戦いは続く。

しかし、私たち県民は笑顔を絶やすことなく、自分の歩幅で休むことなく一歩一歩確実に進んでいく。私たちを支えてくれる全国の人たちがいるから。



クリニックからこんにちは!



人の助けに日々感謝

吉田 智治 (26期生)

こんにちは。26期卒業の吉田智治と申します。大学卒業後、母校の矯正歯科で大学院を卒業、学位を取得させていただきました。大学院を修了後は4年間医局にて助教として在籍させていただきました。石川博之学長(当時矯正歯科分野教授)のもと臨床、研究と直接御指導をいただき、大変お世話になりました。退職後も医局にはよくお邪魔させていただいております。医局退職後は2年間いろいろな病院で一般歯科、小児歯科、矯正歯科と勉強させていただきました。それぞれの出会いに大変感謝しております。

2016年の4月に福岡市西区今宿にて智治矯正歯科を開業いたしました。私と歯科衛生士2人、受付の4人で日々楽しく診療しております。ただし、いままで経営とは無縁の人生。同期の中では開業はかなり遅いほうなので皆が経験してきた大変だったことや、やってみようと思ったことなどをいろいろと聞きながら開業できたことととてもありがたかったです。

さらに良かったことは、近隣の先生方が皆さん優しいことでした。福岡大卒でも私を直接知らない先輩方が矯正専門ということもありわざわざ電話をいただき患者さんを紹介していただけたら、他大卒の同期の先生方からも紹介をいただき協力して治療に専念できています。

唯々学生時代から思うことがあります。それは私自身が人の助けによって成り立っていること。進級するのも、歯科医師国家試験に合格するのも、学位をとるのも、開業するのも。その時々で、同級生、先輩、知り合った先生方、スタッフなど多くの方々に助けられて私が成り立っています。本当に多くの方々に対して毎日感謝の日々であります。ありがとうございます。



さて、舞台は整いました。日々の診療に邁進しどんどん患者さんの笑顔を増やしていきたいと思えます。

卒業生
NOW

「卒業17年目」

吉元 剛彦 (23期生)

皆様、こんにちは。23期卒業の吉元剛彦と申します。平成13年に卒業後、鹿児島大学歯学部歯周病学教室に入局し研修医、大学院、学位を取得後、医員・助手・助教を経て、平成25年1月から実家の歯科医院で勤務医をしております。学生時代はミュージックアソシエーション(M・A)に在籍し首にハモニカをぶら下げてアコースティックギターで弾き語りをしておりました。といっても中洲や天神に弾き語りに行くほどの腕や度胸など無く趣味の範疇で学園祭や部活内のライブで恥を晒す程度のものでした。最近はギターに触れる時間もなかなか作れず、左手の指先はかなり柔らかい状態になってしまいました。時間を作ってギターと触れ合いたい今日この頃です。

鹿児島大学勤務当時から福岡大の鹿児島県同窓会「福歯会」に参加させて頂いております。開業医の先輩方との繋がりを作っておくことで大学退職後に役に立つのではないかなという軽い気持ちで参加しているうちに5年前より会計理事をさせて頂いております。鹿児島同窓の皆様、1年のうちに総会・忘年会または新

年会・九歯大同窓会との合同研修会の3回ではありますが、同窓の先生との交流の場がありますので奮ってご参加ください。

昨年10月には福岡で開催された九地連の同窓会懇親会に参加させていただきました。ただき久しぶりに先輩とお会いしているようなお話をすることができました。また、12月には部活のOB会にも卒業初めて参加できました。そういう場に行くたびに母校で共に過ごした先輩や後輩そして友人たちの存在に励まされ、同窓会っていいなあと思ひみつ、自分も頑張ろうという気持ち奮い立たせております。

最後になりましたが昨年4月に起こった大震災で被災された熊本県、大分県の方々の復興を心より祈念致します。

